



未 来 へ  
つ な ご う

# 主任児童委員活動事例集



未来へ  
つなごう

## 主任児童委員活動事例集

子ども  
たちの  
笑顔





大阪府民生委員児童委員協議会連合会

会長 東浦 正剛

平成6年1月に創設された主任児童委員制度は、本年で10年目を迎えました。制度がスタートして間もない頃は、戸惑いと不安ばかりが先行し、暗中模索のなかでの活動が続けられていましたが、現在は主任児童委員としての役割をしっかりと意識ながら日々着実に前進し、数々の成果や経験の蓄積を収めておられることと推察しています。

大阪府民生委員児童委員協議会連合会（以下「府民児連」）ではこの節目の年にあたり、これまでの児童委員活動をさらに発展させ、主任児童委員の活躍のステージがより広がることを願いつつ、今年度次の3つの課題に取組みました。

一つ目は、小学校区に1名の主任児童委員の配置を将来的に展望しながら、大阪府知事に対して主任児童委員の大幅な増員を再三にわたり要望したことあります。結果、その存在意義と必要性が高く評価され、本年の一斉改選期には現在の220名からそのおよそ2倍にまで増員することが認められました。

二つ目は、主任児童委員相互の情報共有と連携強化を図るため、府民児連内に主任児童委員連絡会を結成、新たなスタートをきったことがあります。府民児連内で主任児童委員の組織的な位置づけを図ることは初めてであり、地域の枠を超えた委員相互の知識やノウハウの共有と情報交流、また資質向上や連携の強化を図り、主任児童委員活動がさらに充実することを目指しております。

そして3つ目が、この10年間の歳月のなかで

生み出され、この度活動の集大成としてとりまとめた主任児童委員活動事例集の制作あります。

この事例集は、①個別援助活動、②地域ぐるみ・組織ぐるみの活動、③組織的な位置付けや役割・機能、の3部構成となっており、いずれも地域性を活かした独創的な活動や工夫を凝らした取組み、またパワーとエネルギーに満ちたものばかりあります。

特に個別援助活動では、虐待や不登校、家庭内暴力など複雑な問題を抱える家庭に寄り添いながら、区域担当児童委員と2人3脚で支援を続けておられる姿が目に浮かび、思わず涙してしまう事例もみられました。個別援助活動は、相談援助の喜びよりもむしろ問題解決の困難さを痛感することが多々あります。こんな時こそ、区域担当児童委員と主任児童委員とが互いに励ましあいながら、役割分担と連携を強めていくことが大切なのではないでしょうか。

今後、より一層区域担当児童委員と主任児童委員が相互にパートナーとして協力し、強い連携関係を築いていくことが必要です。

この冊子が、さらなる活動の発展に結びつき、未来を担う子どもや子育て家庭への支援の輪が広がっていくことを願ってやみません。

最後に、作成にあたって、事例のご報告を頂いた主任児童委員の皆さまをはじめ、各民児協の皆さまに多大なご協力を頂きましたことを、深く感謝申上げます。



大阪府民生委員児童委員協議会連合会  
主任児童委員連絡会代表

## 仲 峰子

平成6年1月1日、主任児童委員制度が創設されました。この制度は、少子化の進行、子どもをめぐる諸問題の深刻化に伴い、従来の児童委員活動の三本柱（個別援助活動・児童健全育成活動・子育て支援活動）をさらに発展させることにより、子育て支援、子どもへの支援の強化を目的に創設された制度です。

主任児童委員は、児童委員活動に専念できる立場にあり、児童委員活動全体の牽引役・推進役として大きな期待を寄せられています。その重責と期待に応えるべく、一人ひとりの主任児童委員は未知の役職のなかで懸命に活動してまいりました。

平成15年9月4日、府民児連は主任児童委員制度創設10周年を迎えるにあたり、委員相互の情報共有と連携強化を図ることを目的に、主任児童委員連絡会を結成しました。そして、この10年間の主任児童委員活動の到達点における成果と課題をまとめるために、ここに「主任児童委員活動事例集」を発行することになりました。

この事例集は①個別援助活動、②組織ぐるみ、地域ぐるみの活動、③組織的な位置付け…という三部形式となっています。内容的には、主任児童委員が区域担当の児童委員と協力しあいながら、また、区域の各種団体と連携し、さらに各機関との連絡・調整をとりあいながら活動している様子が見える内容となっています。それらの活動を通して主任児童委員の役割が明確になるとともに、活動の交流や蓄積を通して成長していく過程が伺える事例集として、皆様にご

報告できることをとても嬉しく思います。

平成16年に入り、岸和田事件、大阪の事件など、連日の新聞・テレビから報道される児童虐待は、あまりにも凄さまじく、心が凍る思いと共に涙がとまりません。そして、大きな大きな憤りを感じます。

すべての子どもの未来は子ども自身のものです。

夢も希望も子ども自身のものです。

何人たりとて、それらを取り上げる権利は持ち合わせてはいないはずです。

私たち大人は、縦割り社会の大きな壁を取り除き、子どもが安心して、自信を持って、自由に成長していくことのできる環境づくりのために、今こそ共に手を携えていかねばなりません。

私たち主任児童委員も、一人ひとりの力は微力ではありますが、皆様方に助けられ、いろいろな方と協力しあいながら、輝かしい未来を持っている「子ども」たちのために、ハートで活動してまいりたいと思います。

これからも皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



# もくじ

●はじめに.....	2
<b>●個別援助活動.....</b>	<b>7</b>
母親の育児不安へのサポート.....	8
不登校生徒への支援と連携の重要性.....	9
小学生の弟が兄による家庭内暴力で不登校になった事例について…	10
深夜の公園での騒動について.....	11
未就学の孫を案ずる祖父母からの訴え.....	12
子どもの家庭内暴力事例への関わり.....	13
初めての通報を経験して.....	14
危機一髪！.....	15
父子家庭における児童虐待と通報.....	16
頑なな保護者への支援の難しさ.....	17
中3少女母への関わりについて.....	18
あるできごとを通して.....	19
<b>●地域ぐるみ・組織ぐるみの活動.....</b>	<b>21</b>
堺市堺区域.....	22
健全育成について	
堺市中区域.....	23
「子育て夏まつり」で、子育て支援マップを展示	
堺市東区域.....	24
子育てアンケート調査など多彩な活動を展開	
堺市西区域.....	25
中学校区を核とした健全育成活動に取り組む	
豊中市.....	26
刀根山校区子育て支援事業	
泉大津市.....	28
「おやこ広場」への支援活動	

茨木市	29
「子ども “わいわい” ネットワーク茨木」の活動 (子育て支援民間ネットワーク)	
富田林市	30
お母さんとたくさんの子どもたちと一緒に遊ぼう！ 「親子ひろば」	
大東市	32
快調！ 子育てサロン “わんぱくキッズ” 四条南校区	
和泉市	33
子育て支援の集会や行事を開催	
羽曳野市	34
ふれあい・子育てサロン「たかなん」・「ふるいち」	
門真市	35
親子人形劇場	
高石市	36
「子育てトーク おおきくな～れ」	
東大阪市	37
子育てサロン「めだかっこ」	
泉南市	38
砂川地区に “子育てサロン” が生まれた	
交野市	39
交野市子育てサークル・ネットワーク「ティンクル」	
熊取町	40
地域の活性化に向けて～いきいきサロン～	
河南町	41
子育て支援のための情報マップを作成	
美原町	42
地域子育て支援事業への取り組みについて	

## ●組織的位置付けや役割・機能 ..... 43

吹田市 ..... 44

【地域子育て環境づくり支援事業】を活用して  
6ブロックでの児童委員研修会を手づくりで開催

貝塚市 ..... 46

民児協や各機関との連携を重視

岸和田市 ..... 48

名刺代わりとなるリーフレットを作成し、  
保育所や小学校に配布

寝屋川市 ..... 49

子育て支援の環境づくりに取り組む

河内長野市 ..... 50

児童部会メンバーとともに「活動推進計画」の原案を策定

松原市 ..... 51

必要なときは、すべての民児協地区会議に出席

摂津市 ..... 52

平成15年度は民児協全体で子育て支援に重点を置いた  
取り組みを展開

藤井寺市 ..... 53

3名の主任児童委員が各中学校区を担当し、  
情報の共有と問題の早期解決をはかる

島本町 ..... 54

担当地区児童委員と積極的に連携

豊能町 ..... 55

保育所や子育て支援センターを招待し交流

能勢町 ..... 56

子どもと老人が元気に安心して暮らせる  
町づくりをめざして

岬町 ..... 57

三世代交流のための民生委員児童委員活動

太子町 ..... 58

関係機関と連携し、個別支援活動を展開

千早赤阪村 ..... 59

子どもや養育者の「声」を代弁し、  
子育て支援や健全育成を図る